

## 20世紀デザインの異才 ジャン・プルーヴェ

「ものづくり」から建築家=エンジニアへ

2004年10月30日(土)～2005年1月16日(日)

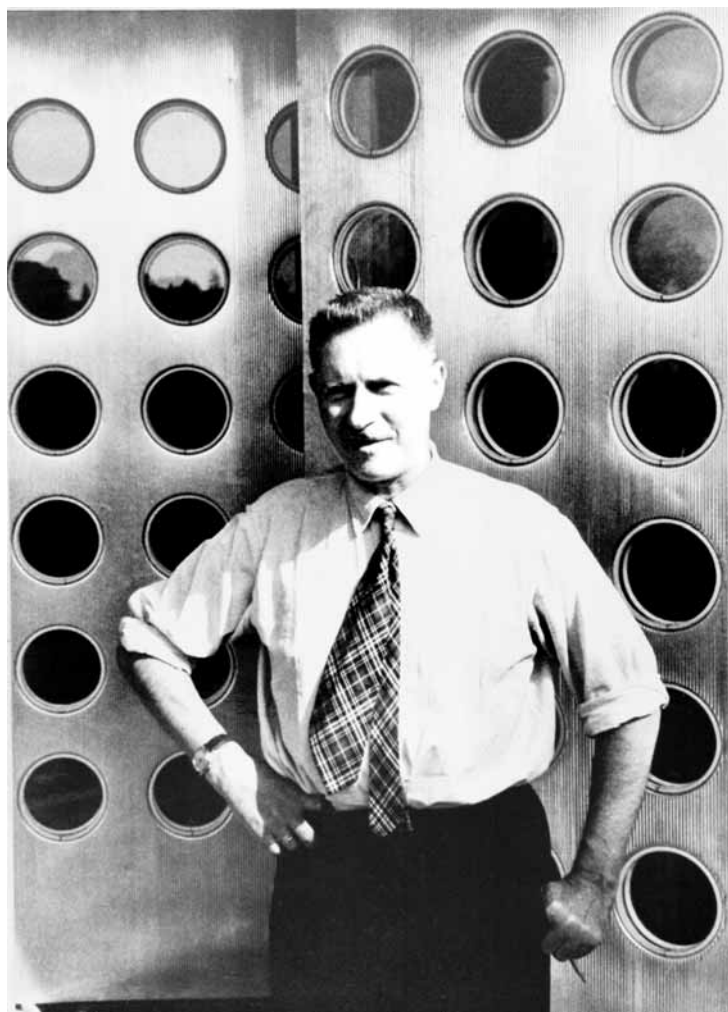
神奈川県立近代美術館 鎌倉

### Jean Prouvé: The poetic of technical objects

October 30, 2004 - January 16, 2005

The Museum of Modern Art, Kamakura

An exhibition of the Vitra Design Museum, Weil am Rhein, Germany, in cooperation with Keio University, Design Museum Factory Consortium, Kanagawa, Japan, associated with the Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama



[展覧会名]: 20 世紀デザインの異才 ジャン・ブルーヴェ  
- 「ものづくり」から建築家=エンジニアへ -

[会期]: 2004 年 10 月 30 日(土) - 2005 年 1 月 16 日(日)

[会場]: 神奈川県立近代美術館 鎌倉

[開館時間]: 午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時(入館は 4 時 30 分まで)

[休館日]: 月曜日(ただし祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始(12 月 29 日 ~ 1 月 3 日)

[観覧料]: 一般 1000 円(900 円)、20 歳未満と学生 850 円(750 円)、65 歳以上 500 円

\* ( ) 内は 20 名以上の団体料金、\* 高校生以下および障害者の方は無料

[主催]: 神奈川県立近代美術館、慶應義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアム、ヴィトラ・デザイン・ミュージアム、日仏工業技術会

[お問合せ先] 神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下 2 - 1 - 53 電話 0467 - 22 - 5000

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

[開催趣旨]

デザイン、建築、エンジニアリングの領域において、フランス人のジャン・ブルーヴェ(1901-1984)は、20 世紀のもっとも多才で革新的な創造者のひとりに数えられる。ル・コルビュジエをはじめ同時代の卓越した精神の持ち主たちから賞賛を集めたブルーヴェの仕事は、ペーパーナイフから照明器具、家具、建築のファサード部分、プレハブ建築、モジュールを用いた建築システム、大規模なホールにいたるまで、きわめて広範囲に及んでいる。それらは工業的な量産システムの技術によって作られるものとなっている点に大きな特徴がある。アール・ヌーヴォーの中心地ナンシーに生まれ鍛冶職人としてスタートを切ったブルーヴェは、家具の工場生産、建築部材のプレファブリケーション、建物の工業的生産に寄与した偉大な先駆者のひとりに数えられるのである。デザイナー、企業家、製作者として彼の活動は、建築と生活環境の近代的、革新的な解決を見出すという目的に駆られたものであった。彼は自分をつねに「建設者」とみなし、形態のデザインは 2 次的な役割しか認めていなかった。彼の主要な目的は、有用性と材料の論理、そして経済性を、工場生産のさまざまな条件と融和することにあったが、にもかかわらず獲得されたデザインの美しさは彼の重要性の基盤となっている。今日、レンゾ・ピアノ、ノーマン・フォスター、ジャン・ヌーヴェルなど多くの現代建築家が彼を師と仰ぎ、その作品から多くの発想を得ている所以である。ドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアム、慶應義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアムと共同で組織された本展は、日本で最初の大規模なブルーヴェ展であるばかりではなく、今後、ヨーロッパ、アメリカを巡回する重要な国際展として企画された。

[出品作品]: 家具約 50 点、組立住宅 1 点、建築部材約 15 点、建築模型約 15 点、オリジナル図面、記録写真、文献資料、映像、その他の作品など 130 点余。

[カタログ]: 『エンサイクロペディア・ブルーヴェ』(仮題、約 350 ページ)を TOTO 出版より刊行。

[関連プログラム]

**鎌倉から葉山へ:建築家によるギャラリーツアー & レクチャー**

この秋、神奈川県立近代美術館の展覧会は、建築とデザインの大特集。そこで、日本の建築界で先端を走るふたりの建築家と、世界的な編集発行人・建築写真家のお話を聞きながら、「ジャン・ブルーヴェ展」、「世界の美術館展」、二つの展覧会を徹底的に検証してみようという欲張りなプログラムを立ててみました。

第 1 回 11 月 7 日(日)

岡部憲明(建築家、岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表、神戸芸術工科大学教授)

第 2 回 11 月 14 日(日)

青木淳(建築家、青木淳建築設計事務所代表)

第 3 回 11 月 28 日(日)

二川幸夫(編集発行人 / 写真家)

詳しくは、電話でお問い合わせいただくか、当館のホームページをご覧ください。

[同時開催]

**神奈川県立近代美術館 葉山**

世界の美術館 - 未来への架け橋

2004 年 10 月 30 日 - 12 月 19 日

(同時開催小企画: 日本から未来へ - Museums by Japanese Architects)

**神奈川県立近代美術館 鎌倉別館**

土方定一の仕事 - 美術館とともに

2004 年 10 月 30 日(土) - 12 月 19 日(日)

[優待のご案内]

ジャン・ブルーヴェ展の有料券半券(65 歳以上券をのぞく)をご提示いただきますと、同展会期中に限り葉山館の展覧会を優待料金でご覧いただけます。

[お問合せ先]

神奈川県立近代美術館

展覧会担当: 太田、葉山館

広報担当: 和田、鎌倉館; 忌部、葉山館

鎌倉館: 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下 2-1-53、電話: 0467-22-5000、FAX: 0467-23-2464

葉山館: 〒240-0111 三浦郡葉山町一色 2208-1、電話: 046-875-2800、FAX: 046-875-2968

[関連企画:ブルーヴェ国際シンポジウム(予定)]

本展の開催を記念して、下記の要領で、ブルーヴェの歴史的評価とその今日の意味をめぐる、国際シンポジウムが開催されます。

日時: 2004年10月31日(日) 13:00 - 18:00

場所: 日仏会館(東京・恵比寿)

主催: 日仏工業技術会、慶應義塾大学デザイン・ミュージアム・ファクトリー・コンソーシアム、神奈川県立近代美術館

出席予定者: カトリーヌ・ブルーヴェ、カトリーヌ・コレ、ブルーノ・ライヒリン、進来廉、三宅理一、松村秀一ほか

[お問合せ先]

日仏工業技術会 佐藤登美子

〒150-0013 渋谷区恵比寿 3-9-25 日仏会館内

電話:03-5424-1146 FAX:03-5424-1147